



地域を育み、  
大陸をつなぐ

# Weekly



・会長 山田 直樹  
 ・幹事 唐井 仁一  
 ・会報 井田 武憲  
 ・例会日 毎週金曜日 12:30  
 ・例会場 〒488-0801  
 尾張旭市東大道町 原田 2570-3

・事務所 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-894  
 E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp  
 URL : http://www5b.biglobe.ne.jp/~owariasahi/

## 本日 第1927回 2010年7月25日(日) No.1819

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

夏の家族会

乗鞍畳平・お花畑方面

ロータリーソング「奉仕の理想」

## 前回 第1926回 2010年7月16日(金) 記 録

斉 唄：「四つのテスト」  
 来訪者：瀬戸北RC 近藤 博資君  
 出席者：会員28名中23名出席率82.42%  
 前々回補正出席率は7月2日100%

しょうか。現在、民主党では、敗因の分析をすすめているようですが、消費税増税発言に原因があるとか、責任を誰がどのように取るのか、小沢前幹事長が9月の党の代表選挙にむけて画策しているとか、いろいろ憶測が飛び交う状況です。今回の結果は選挙前の消費税増税発言ばかりが原因ではなく、沖縄普天間の問題、公務員制度改革等々全てに市民派のイメージから遠ざかっていったのが大きいのではないかと思います。「自民党ではダメだ。暮らしを何とかしてほしい。」という国民の願いが、政権交代を後押ししましたが、国民目線のスタンスがともするとぶれにぶれてそういう印象が薄れていってしまいました。菅首相も首相就任時の支持率が61.5%に上昇して調子に乗って消費税増税が必要という発言につながったのですが、一部の新聞の報道ですと、地方の状況を慎重に観察することなく、東京が少し景気上昇という事実のみ官僚の報告から判断材料として採用し、周囲のコンセンサスも得ずして発言してしまい、予想以上の国民の反発にあわてて取り消しに躍りになった段階で勝負ありでした。野球で例えれば、先発の失敗をリリーフ陣にその責任を押し付けることはよくないとも言えるでしょうが、それにしても首相の器に関しては、最近とみに考えさせられます。今後の政局運営は政策ごとの部分連合で対応するということですが、重要な法案がスムーズに通らないとなると、我々の生活

### 会長挨拶

山田 直樹



7月11日日曜日の参議院選挙の結果を皆さんはどのように受け止められたでしょうか。選挙直前の予想も与党民主党にとってかなり厳しいものでしたが、結果は予想どおりあるいは予想以上のものだったのではないかと思います。参議院第1党に返り咲いた自民党の政策が国民に理解を得たとも思えませんし、結局政権与党になってからの民主党への期待外れ感情が、今回自民党とみんなの党へ投票させたのではないで

|      | 7月30日(金)                     | 8月6日(金)  | 8月13日(金)                       | 8月20日(金)                       |
|------|------------------------------|--|--------------------------------|--------------------------------|
| 例会予定 | 卓話担当：財務・組織委員会<br>演題：「今年度の方針」 | 卓話担当：国際奉仕委員会<br>卓話者：地区国際奉仕委員長 黒田勝基君(高浜RC)<br>演題：「交換留学生の危機管理について」 | 定款第6条第1節により<br>休会<br>ビジター受付なし。 | 卓話担当：広報・職業奉仕委員会<br>演題：「今年度の方針」 |

に直接的に悪影響を与えられることにもなりかねません。しばらくの間政局に注目しましょう。

さて、7月25日振替例会で乗鞍平湯方面へ親睦日帰り旅行をおこないます。例会日はなるべく変更しないというのが私の基本方針ですが、今回12月の家族例会が周年事業に振り替えられておりませんので、そのかわりの意味も含めまして、ご家族も含めて是非今回多数の参加をお願いして楽しく過ごしたいとおもいますので、宜しくおねがいします。

## 幹事報告

- ・7/9 第2回OFDY委員会 於商工会館 西尾委員長以下6名出席。
- ・7/9 地区会委員増強会議 於ガバナ-事務所分室 加藤清久君出席。
- ・7/13 愛知長久手RC 表敬訪問 於名古屋イ-ストニ-ガーデン 山田会長、唐井幹事出席。
- ・7/13 愛知県守山警察署 新任挨拶 山田会長、唐井幹事。
- ・7/13 尾張旭市消防署 新任挨拶 山田会長、唐井幹事。
- ・本日の会合：第2回創立40周年実行委員会
- ・次回の例会：7/25 夏の家族会  
商工会館前 7:00集合
- ・例会変更のお知らせ：別紙。

## ニコボックス

7/9日分

一年間大変お世話になります。宜しくお願ひ致します。(瀬戸RC) 会長 勝谷 哲次君  
幹事 井上 博君  
お邪魔します。山田新会長、唐井新幹事一年間頑張ってください。(瀬戸北RC)

近藤 博資君

瀬戸RC 勝谷会長、井上幹事をお迎えして。一年間お世話になります。宜しくお願ひいたします。 山田 直樹君、唐井 仁一君  
新入会員としてよろしくお願ひいたします。

古橋エツ子君

結婚記念日を祝っていただき。高島 昇君  
新年度初例会に休みまして。箕輪 良孝君  
今期国際奉仕委員長です。今期は交換留学生をホストします。会員の皆様のご協力よろしくお願ひします。 箕輪 良孝君  
先週、ゴルフの仲間がホールインワンをしました。スコアカードに1と書くのは初めてのことで。一度やってみたいですね。

森 和実君

7月11日は参議員投票日です。お出かけください。宜しく。 安藤 公爾君  
新入会員 古橋エツ子さんをお迎えして。心より歓迎いたします。

山田 直樹君、唐井 仁一君  
古橋エツ子君の入会を祝して。 箕輪 良孝君

古橋エツ子さんの入会を歓迎して。

飯田 幸雄君  
伊豆原浩二君、大嶋一二三君、大竹 薫君  
勝屋 弘忠君、加藤 清久君、桜井 雅博君  
高島 昇君、谷口 伸夫君、富田 晃君  
西尾 輝久君、丹羽 敏行君、福岡 健君  
古橋 裕志君、松原 樹君、森 和実君

7/16日分

たびたびお邪魔します。(瀬戸北RC)

近藤 博資君

丹羽先生、週報のラベル作成にご尽力いただきありがとうございます。 山田 直樹君  
週報の綴りのシール作成ありがとうございます。

会報委員会

愈々暑くなりました。食中毒にもご注意ください！

勝屋 弘忠君

梅雨が明けそうです。夏本番、暑いですよ！

古橋 裕志君

梅雨が明けます。今度の乗鞍、天気は良さそうですね。

加藤 清久君

本年度、プログラム委員長を務めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

森 和実君

プログラム委員会 森和実君、親睦活動委員会 加藤清久君、卓話、よろしくお願ひいたします。

唐井 仁一君

昨日、御嵩町に行って来ました。大変な豪雨でした。1日も早い復旧を祈りたいと思います。

伊豆原浩二君

森さん、加藤(清)さんの卓話を楽しみにしています。

桜井 雅博君、富田 晃君、松原 樹君

## 第2回40周年実行委員会報告

日時 平成22年7月16日(金)13:40~

場所 尾張旭市商工会館 第一会議室

・実行委員会構成員案について承認された。

・委員会役割分担について承認された。

・「地域医療サービスについて考えよう」の企画書提案説明が桜井君からあり、40周年事業及びクラブとして取り組みを検討していくことで合意した。

・補足資料の説明、唐井幹事より。

・丹羽実行副委員長より他クラブの記念式典の説明がされた。

## 卓話

7/9日分

例会運営委員会

古橋 裕志

先日紹介した通り、例会運営委員会、会場委員会、出席委員会のメンバーは谷口伸夫さん、桜井雅博さん、伊豆原浩二さんの4名でありますけれど、共に実質的には谷口さんがニコボッ





クス委員長でありますため、他の3名でこの一年、役職を全うしていく所存であります。

今年度の方針としまして、例会運営委員会、会場委員会、出席委員会の責任としましては別段方針はございません。ただ、会場の雰囲気は出席を100に近づけるにはと言う事を細心に注意していけば、例会運営もうまく回転していく様な気がいたします。

それには、皆様方のご協力がもっとも必要であります。宜しく願いいたします。それと、例会は点鐘で始まり、点鐘で終わる。でも、その前に会場に入る時、会場を出る時は礼で始まり、礼で終わる。これを自分として出来る限り実践していきたいと思っております。

会場委員会より、結婚記念日、誕生日記念としまして、バースディカードをご用意させていただきました。また、本年度より例会において、スライドを使用する事になり、慣れない点で、ご迷惑をかける事もありますがご容赦願ひいたします。



**ニコボックス委員会**

**谷口 伸夫**

本年度、ニコボックス委員会を担当することになりました。

ニコボックスの奉仕資金は奉仕部門、親睦部門等の活動資金となっております。昨年度より会員の減少により少なめの99,000円を計上してあります。

本年度は40周年の節目の年度です。どんな事でも結構ですので、内規に記載されてます収入

規程をよく読んでいただきご協力の程、宜しく願ひいたします。

7 / 16日分

**プログラム委員会**

**森 和実**



ロータリークラブ活動経験の浅い私ですが、会長を始め幹事や各委員長と連携を取りながらプログラムの調整を図り遂行してまいります。

今年度は当クラブ創立40周年を向かえ、式典や特別事業が組まれています。あわせて尾張旭市においても市制40周年であり、特別事業、冠事業、市民団体助成事業と市民の参加を促す事業が予定されています。そこで当クラブのふさわしい新事業のヒントがないかなどを含め、当クラブとしてあるいは個々のクラブ員として市が開催する事業に加わり、体験していきたいと思っております。

市の特別事業の中には9月26日(日)記念植樹祭が予定されています。これは、主にハナももの木を約500本、推摩池の周辺や当クラブが30周年時に植樹した桜の木の西側道路あたりへ緑の少年団を中心にして植えますが、当クラブの記念樹に関わりがもてればと思っております。残念ながら当クラブに招待の予定はないようです。そこで8月1日の広報あさひにて市民参加の公募とのことですので、是非とも皆さん応募してください。

また8月に新給食センターが完成し9月の二学期から稼働します。皆さんに一度、児童や生徒の給食を味わっていただきたいと思っておりますので、この施設への見学会及び給食の試食も考えております。なお、当施設の都合で来年の1月以降になる予定で次年度に繰り越すかもしれません。

その他のプログラムでは卓話者に市教育長に声をかけてあり、当クラブの事業になにかと関連が深く機会あれば講演をお願いするつもりです。

思いつきで提案をすることが多いと思っておりますが、皆様のご協力よろしく願ひいたします。

**親睦活動委員会**

**加藤 清久**

今年度の会長方針「例会を充実させて更に楽しいものにして、皆さんの笑顔が絶えない会合で一年を」。また、親睦活動委員会は「思いやり、



愛しみあたる」、クラブをめざす。一年間の方針を決め親睦活動委員全員で会合を重ね、方針に沿って運営する担当者を決めました。

ご承知のように、ロータリーの大きな柱である親睦をより充実させるため、今年は新しいアイデアを多く盛りこみ、親睦活動を展開しようと、まず夜間例会を変更し、夏の乗鞍、豊平のお花畑、散策を大先輩会員のやる気企画を全面的に採用、クラブの活性化と行動力をアピールしました。クリスマス家族会が40周年記念事業と合流します。単独での行事がなくなるため、家族に先立って楽しくいただくこうと考えた次第でもありました。

4回の親睦例会は「何をテーマに」を明確にし、方向性を定めた例会にしようとして40周年は、実行委員会と協力して、記憶に残る例会にしようとして頑張っています。最終行事の家族例会は中部地方近辺でなかなか足の向かない、しかし、歴史の重みがある琵琶湖近辺の長浜か近江八幡まで、一点から二点に絞って、ゆっくりと見学したいと考えています。また、彦根は古い料亭も数多く、独特の近江文化のお食事もあり、これも楽しみたいと思っております。そして、これらで培ったエネルギーをもとに、40周年記念事業を成功に導き、当クラブの皆さんの親睦を深め「良いクラブ」「楽しいクラブ」「入会して良かった」と言っていただけのように正面からチャレンジしてゆく所存です。最後になりましたが、会員の皆様のご協力を心からお願いする次第です。

### 点字カレンダーで視覚障害者を支援

広島西南RC



広島西南RC（広島県）は、2007年から視覚障害者への支援プログラムを立ち上げ、点字および朗読ボランティアグループと交流しています。これまで視覚障害者サポート研修会などを実施しました。その過程で、新聞や雑誌の記事、電化製品の使用説明書、さらに参考書に至るまで種々の情報で、点訳されたものがほとんどないために、視覚障害者の方々には入手できないことがわかりました。

そこで2009年、広島市佐伯区社会福祉協議会の点字ボランティアグループ「つぼみ」の協力を得て、支援ニーズを調査して、点字カレンダー80部の製作を計画。8月に「つぼみ」で企画・デザインされたものを、社会奉仕委員会でデータを作成、そしてクラブ会員の会社で印刷後「つぼみ」で点字を打刻、再度会員に製本を依頼して、約2か月をかけ完成しました。12月4日にクラブ会長から「つぼみ」の代表へ贈呈され、視覚障害者の方々および特別支援学校へ配布されました。

—ロータリーの友より—

### 新年度からの変更事項について

間もなく始まる新ロータリー年度より、クラブと地区の業務に関していくつかの変更が生じることにご留意ください。

ロータリー・クラブが国際ロータリーに支払う人頭分担金は、2010-11年度に年間50米ドルへ増額となります。これは2007年規定審議会の決定によるものです。さらに今年4月に開かれた2010年審議会では、続く3年間に毎年1ドルずつ増額され、2011-12年度に51ドル、2012-13年度に52ドル、2013-14年度に53ドルとなることが決定されました。

今回の審議会では以上のほかにも、7月1日から有効となるいくつかの決定が下されました。

数年間にわたり試験プロジェクトが行われてきたEクラブは、国際ロータリーで恒久的に設けられることとなりました。「電子的な通信手段を通じて会合するロータリー・クラブ」と定義されるEクラブは、1地区に2つまで認められます。オンライン・フォーラムのみで例会を行う試験的Eクラブがある一方、電子的手段と直接顔をあわせる例会とを組み合わせているEクラブもあります。

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕に加え、新世代奉仕が新たな奉仕部門となりました。プロジェクトを始める前に、クラブとクラブ会員が各奉仕部門にどのように貢献できるかを幅広く考えるよう期待されています。

北米のロータリアンは、「ザ・ロータリアン」誌の電子版と印刷版のいずれかを受け取るよう選択することが可能になります。同じ住所に住むロータリアンは合同で定期購読することができます。

—国際ロータリー・ニュース

2010-6-30 より—